

2021年3月2日

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL)
年報編集委員会

【募集】 GRL 連続セミナー「コロナ禍とジェンダー」参加報告執筆者
(『GRL Studies』第4号に掲載します)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL) では、ジェンダー研究・教育の推進および活動報告の一環として、年報『GRL Studies』を発刊しております。

このたび、その第4号 (2022年3月発行) に、GRL 連続セミナー「コロナ禍とジェンダー」(全4回) への参加報告を掲載することとなりました。

つきましては、下記要領にて原稿を執筆して下さる方 (2名) を募集します。できましたら、全4回すべて担当できる方、4回が難しい場合は、複数回担当できる方を優先させていただきます。

なお、些少ではございますが、掲載原稿には、謝金 (本学規程による) をお支払いいたします。

敬具

記

【依頼内容】 「コロナ禍とジェンダー」(全4回)に参加し、報告書を執筆 (オンライン開催)

(第1回) 3月26日 (金) 17-19時「コロナ禍と家庭」 (立石直子氏)

(第2回) 5月21日 (金) 17-19時「コロナ禍と雇用」 (和田 肇氏)

(第3回) 7月16日 (金) 17-19時「コロナ禍と (相談) 支援」 (北仲千里氏)

(第4回) 9月24日 (金) 17-19時「コロナ禍と健康」 (池松裕子氏)

【募集締切】 2021年3月17日 (水)

【応募方法】 氏名、所属、連絡先、研究テーマ (50字以内)、研究・専門に関するキーワード5つ、ご希望の回を明記の上、grl@adm.nagoya-u.ac.jp までメールにてご応募下さい。
2021年3月22日 (月) までに、採択の可否を連絡します。

【原稿分量】 日本語2,280字以内
(掲載決定後、執筆予定の方には、作成様式と執筆要項を別途送付します)

【提出期限】 セミナー開催終了後、1週間以内。

【提出方法】 grl@adm.nagoya-u.ac.jp 宛 電子メール添付ファイルでお送り下さい。

『GRL Studies』は、紙媒体での発行に加え、GRL のインターネットサイト上でもPDFファイルにて全文を公開予定 (アクセス制限なし、無料) です。また、掲載稿の著作権は当年報編集委員会に帰属します。

以上、予めご了承頂きますようお願い申し上げます。

【お問合せ】 名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
年報編集委員会
e-mail : grl@adm.nagoya-u.ac.jp